

平成 22 年 9 月 9 日

国立精神・神経医療研究センター病院 外来を受診される患者様とご家族様へ

独立行政法人

国立精神・神経医療研究センター病院

院長 糸山 泰人

新病棟への移転と救急対応に関するお知らせ

このお手紙は、(独) 国立精神・神経医療研究センター病院を受診しておられる患者様にお渡ししております。

当センターは、平成 22 年 4 月に独立行政法人に移行しました。医療研究センター病院の診療は、高度専門的な医療を進めるために、最新の診断基準や先進的検査技術を用いる専門的診療と、医療モデルを開発し適用する臨床研究が中心です。また、内科や外科などの総合診療機能を強化した病院になります。

さて、外来診療と入院病棟を持つ新病棟への移転を 9 月 25 日(土曜)から 28 日(火曜)に行い、これに伴い 27 日(月曜)と 28 日(火曜)は外来診療を休診させていただきます。

移転準備期間及び移転作業中の外来患者様の病状悪化時の対応ですが、できるだけ当院で診療するようにはしたいところではございますが、移転の混乱の中では十分な医療行為を行うことが困難です。そのため、9 月 22 日(水曜)から 28 日(火曜)は当院の緊急受診は基本的にはお受けできません。当院にご相談いただいた場合には他の病院をご紹介し、そちらでの受診、また必要に応じて入院をお願いすることになります。他の病院に一旦入院されても、病態によっては移転完了後に当院に転入院していただくことは可能です。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、事情をご理解のうえ、移転期間中一時的に入院が困難になること・他院での診療をお願いせざるを得ないことを予めご承知いただきますようお願い申し上げます。